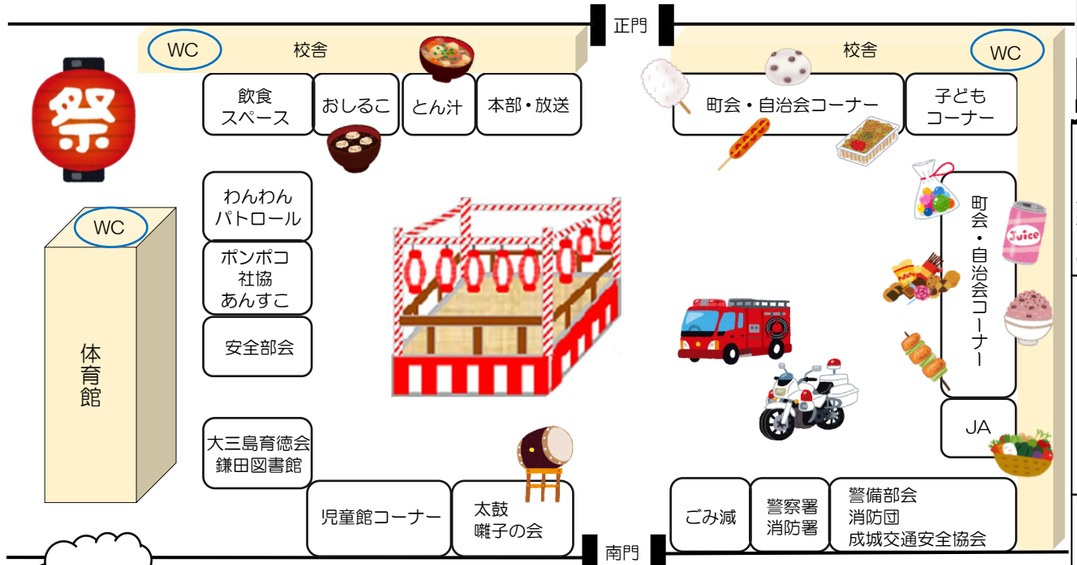
第42回 喜多見地区区民まつり

日時：11月3日（祝・日）
午前9時30分～午後2時30分（小雨実施・荒天中止）
会場：喜多見小学校



催し物

校庭

午前
- **オープニング**【金管バンドクラブ】
- **舞踊**【喜楽会踊りの会＆JA 東京踊りの会／愛好会】
- **お手玉・ダンス**【東京・おてだま】
- **和太鼓**【きたみ子ども太鼓（喜多見児童館）】
- **エイサー**【明正小 HAPPY☆エイサーズ】
- **明るい選挙啓発**【明るい選挙推進協議会】

午後
- **天竜太鼓**【砧南小和太鼓クラブ＆世田谷天竜太鼓】
- **子ども抽選会**【喜多見児童館・鎌田児童館】

体育館

- **石井戸ばやし**【砧小】
- **金管バンドクラブ**【喜多見小】
- **リコーダーアンサンブル**【coccolo】
- **吹奏楽**【喜多見中吹奏楽部】
- **バレエ**【スペリアーモバレエ】
- **コーラス**【コルニオーロみなみ】
- **ダンス**【グロウスライブ喜多見】

太鼓巡行

9：30
須賀神社出発

※上記の内容等は、変更になる場合がございます。

当日の開催情報等は、こちらで確認してね。
せたがやコール（03-5432-3333）
区の公式X（旧 Twitter）I D⇒@kinuta_shisho

～おねがい～

- 駐輪場が少ないので、**自転車での来場はお控えください。**
- 会場内に**ごみ捨て場はありません。**
  ごみは各自でお持ち帰りください。
- 校舎内での飲食はご遠慮ください。

～この事業は、（福）東京都共同募金会の地域福祉活動団体助成対象事業です～
主催 喜多見地区区民まつり実行委員会　後援 世田谷区

のがわ

第１０８号
2024 年 10 月発行
発行者：編集委員会
事務局：喜多見まちづくりセンター
電　話：03-3417-3401

〈管内データー〉
2024 年 9 月 1 日現在
人口：33, 337 人
（前号比：3 人増）
男：16, 468 人
女：16, 869 人
世帯数：16, 190 世帯
（前号比：21 世帯増）

次回の古着古布回収は 11 月 17 日（日）の予定です。

「第42回喜多見地区区民まつり実行委員会」より
来場される皆様へのお願い！
区民まつり会場には、駐車場がありません。
お車での来場はご遠慮ください。

ミニコミ紙「のがわ」は世田谷区のホームページからもご覧いただけます。

敬老の日　おめでとうございます

令和6年度7月1日現在、喜多見まちづくりセンター管内の75歳以上の方は三七一九名（昨年比83人増）で、そのうち百歳以上の方は17名（昨年比４人増）です。

これからも皆様がお健やかで、充実した毎日をお過ごしいただけますように。

せたがや防災ギフト

申し込みはお済みですか？

世田谷区から、8月に皆様のご家庭に届けられた黄色い封筒、開封しましたか？

各ご家庭に付与されたポイントを使って、無料で防災用品を交換できます。同封された防災カタログからポイント分の防災用品を選び、ハガキかwebで申し込みます。

※申し込み期限は11月30日（土）まで

いつ起こるかわからない災害。この防災ギフトをぜひ活用して、ご家庭の備えに役立ててください。

主な行事

■問い合わせ先　喜多見まちづくりセンター　TEL 03-3417－3401

主催	行事	日時	場所
喜多見北部町会	地域清掃	12月8日（日）	町内全域
	歳末夜間パトロール	年末	町内全域
	安否確認訓練	令和7年3月8日（土）	町内全域
	駅前防災訓練	令和7年3月9日（日）	町内全域
喜多見西部町会	東京防災学習セミナー（期間限定の映像配信）	①10月1日～、②11月1日～	町会員 YouTube で受講
	町内一斉清掃	12月8日（日） 10:00	町内全域
	歳末夜間パトロール	12月28日（土）～29日（日）	町内全域
	新年レクリエーション	令和7年1月予定	未定
	防災訓練	令和7年3月9日（日）	滝下橋緑道中央広場
喜多見中部町会	地域安全運動・町内パトロール	10月19日（土） 10:00、14:00	町内全域
	歳末警戒パトロール	12月27日（金）～29日（日）	町内全域
喜多見東部町会	避難所運営訓練	令和7年3月8日（土）	喜多見小学校
喜多見上部自治会	避難所運営訓練	11月16日（土） 9:00	砧小学校
喜多見2丁目団地自治会	クリーン作戦	10月20日（日）、12月22日（日）	団地周辺
	歳末夜間パトロール	12月27日（金）～28日（土）	団地内全域
宇奈根町会	歳の神	令和7年1月12日（日）	宇奈根氷川神社境内
鎌田協和会	年末町内清掃（15:00）・防犯講習（16:00）	12月8日（日）	鎌田天神社
	町内歳末夜警	12月25日（水）～30日（月）	町内全域
鎌田南睦会	町内清掃	12月1日（日） 9:00	町内全域
	歳末警戒	12月26日（木）～28日（土）	町内全域
	どんど焼き	令和7年1月19日（日）	多摩川河川敷
各避難所運営委員会	喜多見中学校避難所運営訓練	11月24日（日）	喜多見中学校
	砧南小学校避難所運営訓練	11月24日（日）	砧南小学校
喜多見児童館	きたみキッズワールド	10月27日（日）（雨天時→**児童館内**）	**喜多見児童館中庭と児童館となりのローラー公園**
鎌田児童館	こどもまつり『かまじむら』	11月10日（日） 13:00～15:00	鎌田区民センター駐車場と仙川沿い道路

編集委員会
編集長
荒川真佐子
副編集長
鈴木　好子
森谷みどり
編集委員
志賀　順子
石倉　靖久
山本　浩美
佐藤　壽夫
海老沢リサ
髙階　有香
青木　恵子

●編集後記●

気分下向きの時の処方（手帳記録から拾ったハピネスメモリー抄（年代順））

6月24日（1984） 愛知県立美術館に初来日したフェルメール『青いターバンの少女』に恋した。

5月1日（1992） 世田谷美術館発見。砧公園の中にある美術館。カフェのテラスで缶ビールを飲みながら、滝のオブジェを見ていて自分がどこに居るのか忘れた。

7月26日（1993） 子どもの頃の念願達成！「一人で西瓜を丸ごと一個」。半分ずつ二日がかりで食べた。おいしかった！大満足！の後は経験者のみ知る処。おいしいものは少しだけと知る。enough is enough!

3月2日（1994） 「バーンズコレクション」展でスーラの『モデルズ』（床から天井まである大作）を三十分、たった一人で見た。

7月18日（1996） こまつ座『頭痛肩こり樋口一葉』ダブルブッキングで席は少し後ろになったが只で観た。只で見ては申し訳ないような傑作でした。

5月21日（1999） 「せたがや歌のひろば」（砧地区会館）筆者自作の詩「べつべつ・いっしょ」に芹沢文子さんが曲を付け、ソプラノ歌手五日市田鶴子さんが歌った。

12月27日（2002） 年末に入院した。七階の病棟を案内された時、食堂の窓から富士山が見えた。おみくじのようで富士山は、変化に乏しい入院生活の慰めだった。　佐藤

ブラックラムズ東京

シニア向け

ラグビー選手と一緒にトライ!! ～喜多見いきいき講座に潜入～

ブラックラムズ東京のラグビー選手をゲストに迎え、喜多見いきいき講座「筋力アップ体操講座」が開催されるという耳より情報をキャッチ！ブラックラムズ東京といえば、我々のまち、宇奈根がホームタウン。何十年も前から多摩川沿いに美しく整備されたグラウンドがあるのは多くの方もご存じのことと思う。2019年には世田谷区と相互連携・支援協力に関する協定を締結してからは、街の様々なシーンで、その姿に出会う機会が増えたな～と感じていたところである。

筋骨隆々、屈強なラグビー選手と近くで接することができる…この機会を逃すものか！と、さっそくこの講座に参加した編集委員は、初めてラグビーボールに触り、自分の真上に投げてキャッチしたり、ふたりで組になりキャッチボールをしたり楽しく体を動かした。楕円形のボールを操るラグビー選手がいかにスゴイかも実感。ラグビーボールを使った運動のあとは、スポーツ振興財団のトレーナーによる筋肉アップの体操指導が行われたのだが、ゲストの**ロトアヘア ポヒヴァ大和選手**（写真左）の尋常ではない数値の筋肉量に、さすがのトレーナーも驚嘆！その驚きっぷりに参加者たちも大笑いだった。

講座終了後に参加者に配られたお土産、ブラックラムズ東京のキーホルダーもちゃっかりいただき、さらにポヒ選手とツーショットで写真を撮って会場をあとにした編集委員はすっかり気を良くして、ブラックラムズ東京のファンクラブに入会したとか、そんな後日談も…。

ブラックラムズ東京は、ホームタウンである世田谷区で「健康講座」のほか、「見守り隊」活動や「ゲストティーチャー」活動、「ラグビー体験会」など多くの活動をしています。また、夏まつりの準備に手伝いに来てくださるなど、意外と私たちの身近なところで大活躍してくれています。そんなブラックラムズ東京を地域の皆で応援しようではありませんか！既に、「リーグワン 2024-25」のプレシーズンマッチも始まっており、12月21日にはシーズン開幕を迎えます。ホームグラウンドの駒沢オリンピック公園総合運動場のほか、ラグビーの聖地といわれる秩父宮ラグビー場での試合もあります。ブラックラムズ東京は、日本代表選手も輩出しており、昨年のラグビーワールドカップフランス大会では、**ファカタヴァ アマト選手**が、また、記憶に新しいパリオリンピックでは、**古賀由教選手**が7人制ラグビー男子日本代表で出場しています。競技場に足を運んで、選手たちの活躍を生で観戦してみてはいかがでしょう。この前会ったあの選手もきっと待っていますよ～

古着古布回収の時にもご協力いただいています

町会・自治会リレートーク

喜多見西部町会

川名光治（かわなみつはる） 会長

喜多見西部町会は、喜多見地区の中で、北部町会に次いで北側、喜多見4、7、8丁目のそれぞれ一部が範囲で西側は狛江市に接する地域にあります。以前から戸建てとアパートの世帯が多いですが、最近になり分譲マンションも増えてきました。

町会活動は、夏まつりなど地域交流事業・緑道清掃や地域清掃など環境事業・交通安全運動や防犯パトロールなど防犯事業・防災訓練や防災教育など防災事業が主体となっています。最近の地震や水害等により、防災関連に町会員の関心が高まっているように感じます。

防災事業に関しては、昨年、震災時の避難経路、AEDや消防水利の位置などを見やすく盛り込んだ“防災マップ”を都の補助金を利用して作成し会員に配布しました。また、数年前から「東京防災学習セミナー」のオンライン配信も毎年実施しています。

私が町会活動で悩んでいるのは、どこの会長さんも同様と思いますが、若い世代に活動の中心となる理事や役員に参加いただく難しさでしょうか。

また、まちづくりセンターの各委員会の委員や明るい選挙推進委員などの委員推薦でも候補者探しに苦労しています。

現役で働く方々でも負担感なく町会活動に参加できることを目指したいと思います。

須賀神社の湯花神事をご存知ですか？

須賀神社は、承応年間（1652～54年）に喜多見久大夫重勝が館内の庭園に勧請したのが始まりの歴史ある神社で、近郊では「天王様」と呼ばれ厄病除け・学問の神様として親しまれています。湯花神事は、例大祭の8月2日に執り行われ、大釜で湯を沸かし、笹の葉で湯を周りに振りかける神事で、この湯がかかると一年間病気をしないと言われ、広く信仰を集めています。世田谷区では唯一で、都内でも数少ない神事となっていて、世田谷区の指定無形民俗文化財にも指定されています。

20時からは湯花神事が斎行されます。社殿前の樹齢400年とも言われる立派な神木、ムクの木の根本近くに大釜が据えられ、四方に笹竹を立て、注連縄（しめ縄）を張り、湯を沸かします。神官が祈祷を行い火と湯を浄め、笹の葉に湯をつけ四方にまきお祓いを。最後にお囃子の奉納に合わせて紅白の投げ餅がまかれ、祭礼は終了となります。

二日間の取材を通して、私たちの住むすぐ近くで、こんなに貴重な祭礼が行われていることを知りました。来年はぜひ皆様もお参りください。

8月2日、15時から式典が始まります。まずは、猿田彦、神官、お囃子などの行列が神社周りの近所を参進します。シャンシャンという鉄杖の音、お囃子の笛や太鼓の音が近隣に響きわたります。一周して神社に戻り、石の鳥居をくぐって社殿へ。神官による神事ののち、榊や鈴や太刀を採物（とりもの）とする神前舞が奉納されます。

8月1日の前夜祭は、18時から境内でお囃子を奉納。駒井町・石井戸・宇奈根・喜多見のお囃子連の競演は見事でした。

8月2日式典が終わり、18時から舞台では有志によるカラオケや楽器演奏、踊りなどの演芸。
地元農家芸人の池田隼人さんらの司会で大いに盛り上がりました。

—高齢者懇談会—

ジャズライブを楽しむ

9月9日（月）11時30分より、鎌田区民センターにて喜多見地区社会福祉協議会主催の高齢者懇親会が催され、75人の方が参加されました。

引きこもりがちになる高齢者の方々に、気軽に外に出て、食事を楽しみ、催し物を観覧できるよう計画されているもので、コロナ前はすべて地域福祉推進委員・運営委員の手づくりの食事がふるまわれていましたが、現在はお味噌汁のみが手づくり。それでも作り立てのおいしいお味噌汁と秋の味覚が詰まったお弁当にほっこり。多くの方の笑顔が見られました。

主催者のあいさつの後、催し物は「佐々木了民とヴィンテージスペシャル」のジャズライブ。「NHK紅白歌合戦」や「TBS歌のベストテン」などにも参加していた面々で、メンバーもなかなかの年齢。オールディーズからシャンソン、昔懐かしいジャズなどプロの皆さんの素晴らしい音楽を楽しみました。合間にはタンバリンやカスタネット、マラカスなどが手渡され、リズムに合わせて自由に音を出し、参加者も体全体で音を楽しみました。

社会福祉協議会の会費が、高齢者のためにこんな形で使われていることがわかり、共助の大事な一つと納得でした。